

タイプ		圧電式加速度型	動電式速度型	ピエゾ抵抗式
外観		広範囲の振動数に対応 	小さな変位測定に対応 	低い振動数に対応 
型式		VM-4424H ハイエンド	VM-3024H ハイエンド	VM-7034H ハイエンド
振動数範囲	加速度	5 Hz ~ 10 kHz	10 Hz ~ 1kHz	0.3 Hz ~ 100 Hz
	速度	10 Hz ~ 1kHz	10 Hz ~ 1kHz	3 Hz ~ 100 Hz
	変位	10 Hz ~ 150 Hz	10 Hz ~ 1kHz	3 Hz ~ 100 Hz
最大計測範囲	加速度	300 m/s ² (RMS, EQP, PEAK)	100 m/s ² (RMS, EQP, PEAK)	20 m/s ² (RMS, EQP, PEAK)
	速度	1000 mm/s (RMS, EQP, PEAK)	200 mm/s (RMS, EQP, PEAK)	100 mm/s (RMS, EQP, PEAK)
	変位	10 mmp-p (EQP, PEAK)	1,000 μmp-p (EQP, PEAK)	10 mmp-p (EQP, PEAK)
FFT機能		あり	あり	あり
波形保存機能		あり	あり	あり
電源		単3電池 × 2本 (連続20時間以上)	単3電池 × 2本 (連続20時間以上)	単3電池 × 2本 (連続20時間以上)
本体質量		約230 g (電池含む)	約230 g (電池含む)	約230 g (電池含む)
本体寸法		74 (W) × 32.5 (D) × 154 (H) mm	74 (W) × 32.5 (D) × 158 (H) mm	74 (W) × 32.5 (D) × 154 (H) mm
ピックアップ寸法 / 質量		圧電式加速度ピックアップ (VP-4316) φ19 × 42 (L) mm 40 g (ピックアップ) φ6 × 195 (L) mm 70 g (プローブ ネジ部含む)	動電式速度ピックアップ (VP-3024) φ25 × 50 (L) mm 140 g (ピックアップ) φ10 × 50 (L) mm 20 g (プローブ ネジ部含む)	ピエゾ抵抗式加速度ピックアップ (VP-7000L) 45 (W) × 45 (D) × 45 (H) mm 200 g (ピックアップ)
共通付属品		● 出力ケーブル AC・DC出力を活用する際に使用 	● 単3アルカリ乾電池 単3電池 × 2本 	● SDカード 波形データをCSV形式で保存 

オプション	● 小型強力マグネット 【平面取付け用】 MH-201R (φ20×11mm) 	● 小型強力マグネット 【曲面取付け用】 MH-203R (φ24×20mm) 	● 小型強力マグネット 【平面取付け用】 MH-202R (φ24×10.5mm) 	● 小型強力マグネット 【曲面取付け用】 MH-203R (φ24×20mm) 	● マグネット MB-PB 50 (W) × 60 (D) × 65 (H) mm 	
	● 長尺ケーブル LC4 (4m) 長いピックアップケーブルで測定したいときに使用 	● 延長ケーブル CE-3024-3 (3m) CE-3024-6 (6m) CE-3024-10 (10m) 長いピックアップケーブルで測定したいときに使用 	● 長尺ケーブル CE-7000 (10m) 長いピックアップケーブルで測定したいときに使用 			
共通オプション	● ラバージャケット PC-3024 本体への衝撃を緩和 	● ACアダプタ PS-3024-3 電池ではなくAC電源で測定したいときに使用 	● キャリングケース C-3024 本体及びオプション類を収納 			

スマートバイブロ製品ページ

※ 製品の詳細はこちらをご覧ください。



「なるほど! 振動計」ページ

※ 振動計の使い方・運用方法についてはこちらをご覧ください。



IMV株式会社

本社・大阪営業所

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-10

Tel. 050-1745-6779 Fax. 06-6471-3158

東京営業所

〒104-0045 東京都中央区築地7-2-1

THE TERRACE TSUKIJI 4階 EAST

Tel. 050-1743-7444 Fax. 050-3153-0646

<https://we-are-imv.com/>

※ 本体及び外観は改良のため、予告なしに変更することがあります。



DSS事業本部
MES事業本部
IMV先端技術研究所
営業本部
品質保証部
人事・総務部



CN / 14640E
大阪サイト

代理店

2025年5月制作
Cat No. 2505②SV

「正確」「簡単」に応える賢い振動計

スマートバイブロ

[VM-4424H, VM-3024H, VM-7034H]



IMV CORPORATION

スマートバイブロで簡単予防保全！

スマートバイブロがないとき…

シーン1

シーン2

シーン3

スマートバイブロがあるとき…

リーズナブル！

これ1台で即開始！

感覚から定量判定！

機能選定表

① 計測対象機械を選択してください。

機械例	型式	VM-4424H	VM-3024H	VM-7034H
コンプレッサ		○	○	—
モーター		○	○	—
タービン		○	○	—
ポンプ		○	○	—
コンベア		○	○	—
発電機		○	○	—
フロア		○	○	—
工作機械		○	○	—
床振動		—	—	○
地面		—	—	○

② 計測対象の評価現象を選択してください。

計測目的	型式	VM-4424H	VM-3024H	VM-7034H
ベアリング傷		○	—	—
ギア異常		○	—	—
金属接触		○	—	—
異音現象		○	—	—
アンバランス		—	○	—
ミスアライメント		—	○	—
往復振動		—	○	—
ガタつき現象		—	○	○
地面振動		—	—	○
低周波振動		—	—	○

スマートバイブロはこんなに簡単！

1 電源 ON

2 センサ※をセット

3 測定ボタン ON

※ センサ先端のアタッチメント（プローブ / マグネット）はネジで簡単に付替え可能です。計測場所により使い分けられます。

VM-4424H

ピックアップ用長プローブ（標準付属品）

VM-3024H

小型マグネット（オプション）

使用例

ポンプでの計測風景

コンプレッサでの計測風景

診断例

日々の予防保全作業は、計測した数値を表計算ソフト等に入力し、過去のデータと比較するのみです。

判定参考例 速度の実効値について、正常時の2倍を注意値、5倍を危険値として設定した場合

入力例

V(RMS)傾向管理グラフ

比較を行うためには相対値判定をお勧めします。相対値判定とは、個々の設備における数回の振動値実績をもとに基準値を算出し、測定結果と比較する方法のことです。基準値には10回以上測定して決定することが望ましいです。